

**令和4年度(2022年度)
事業報告**

社会福祉法人 清光園

1-① 法人の組織運営状況／理事会の状況

回	開催日 (決議とみなされた日)	方法	理事 出席数	監事 出席数	議事・報告事項
1	5月27日 (金)	対面	6	2	第1号議案 「令和3年度事業報告」について 第2号議案 「令和3年度決算報告」について 第3号議案 理事 長谷川光次 辞任の意向について 第4号議案 理事の推薦について 第5号議案 定時評議員会の開催について 第1号報告 公宅整備の進捗について 第2号報告 理事長の実務状況報告 第3号報告 監事監査報告（令和4年5月26日実施）
2	8月26日 (金)	対面	6	2	第1号議案 令和4年度第1四半期事業報告について 第2号議案 資金運用について 第3号議案 第三者委員の選任について 第1号報告 理事長の実務状況報告について 第2号報告 監事監査報告（令和4年8月25日実施）
3	9月30日 (金)	対面	6	2	第1号議案 資金運用について 第2号議案 公宅に関することについて 第3号議案 緊急時介護人材確保・職場環境復旧等支援事業費 補助金の申請及び危険手当の支給について 第4号議案 令和4年度介護ロボット導入支援事業について 第1号報告 監事監査報告（令和4年9月29日実施）
4	12月7日 (水)	文書審議	6	2	第1号議案 弁護士との顧問契約の締結について
5	12月23日 (金)	対面	6	2	第1号議案 2022年度（令和4年度）上半期事業報告 第2号議案 資金運用の状況について 第3号議案 監事監査規程（案）について 第4号議案 職員住宅管理要綱（案）について 第5号議案 介護ロボット補助金の決定について 第6号議案 緊急時介護人材確保・職場環境復旧等支援事業費について 第7号議案 清光園居宅介護支援事業所の体制について 第1号報告 理事長の実務状況報告 その他 第6回理事会の開催について

回	開催日 (決議とみなされた日)	方法	理事 出席数	監事 出席数	議事・報告事項
6	12月26日 (月)	対面	6	2	第1号議案 特別監査の対応について 第2号議案 第5回理事会の議事について その他 第7回理事会の開催について
7	1月20日 (金)	対面	6	2	第1号議案 夕張市特別監査について 第2号議案 資金運用における損失問題について 第3号議案 監事の報酬について
8	1月31日 (火)	対面	6	2	第1号議案 夕張市特別指導監査について
9	2月17日 (金)	対面	5	2	第1号議案 「資金運用における多額の資金損失」その検証 第2号議案 夕張市特別監査について 第3号議案 顧問弁護士への相談について 第4号議案 評議員会の開催について
10	2月27日 (月)	対面	6	2	第1号議案 夕張市特別監査の結果について
11	3月20日 (月)	対面	6	2	第1号議案 令和5年度事業計画(案)について 第2号議案 令和5年度収支予算(案)について 第3号議案 「社会福祉法人に係る特別指導監査結果の措置状況について(通知)」について 第1号報告 理事長の実務状況報告
12	3月23日 (木)	対面	6	2	第1号議案 「社会福祉法人に係る特別指導監査結果の措置状況について(通知)」について
13	3月30日 (木)	対面	6	2	第1号議案 「社会福祉法人に係る特別指導監査結果の措置状況について(通知)」の報告について

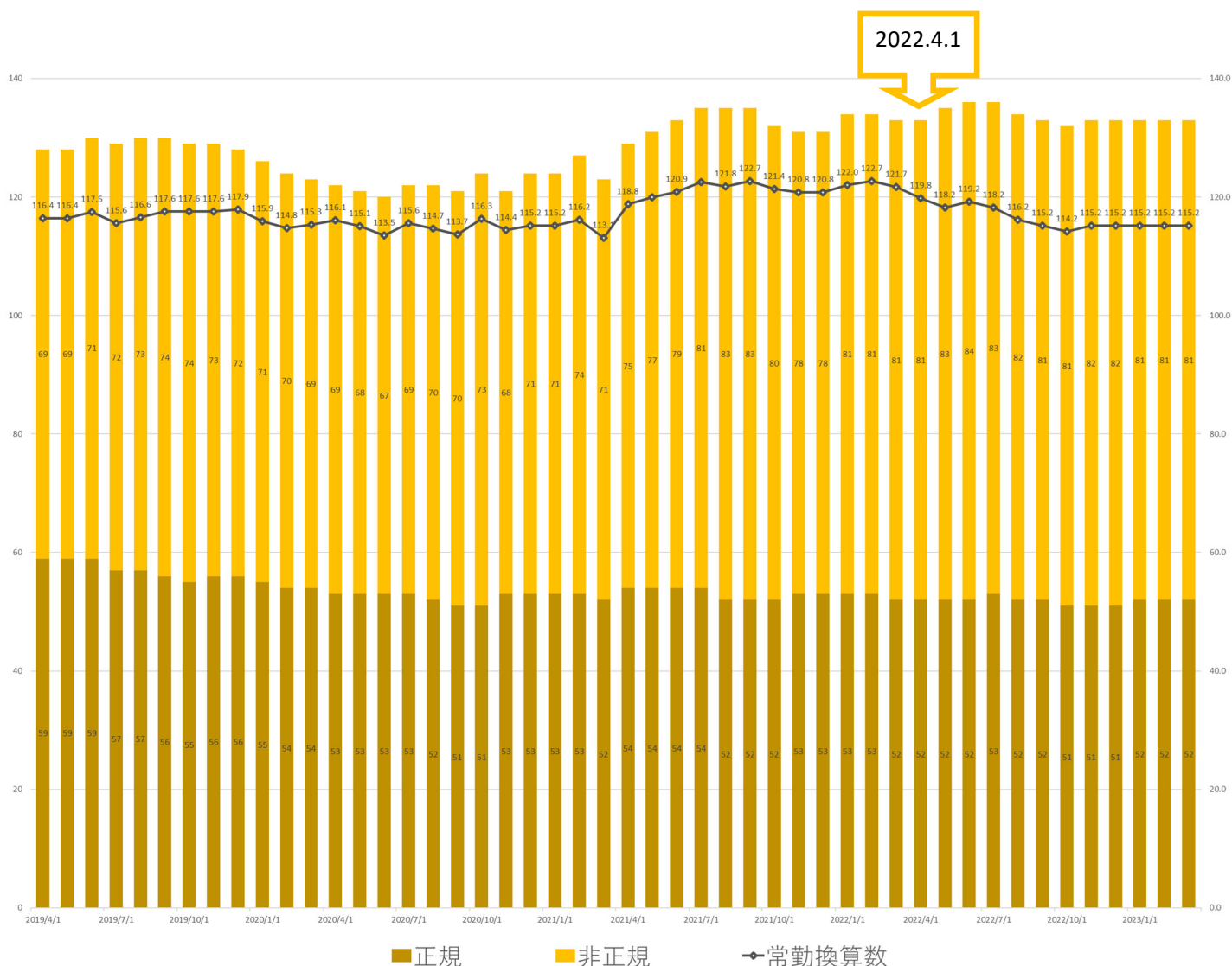
1-② 法人の組織運営状況／評議員会の状況

回	開催日 (決議とみなされた日)	方法	評議員 出席数	役員 出席数	議事・報告事項
1	6月24日 (金)	対面	7	4	第1号議案 「令和3年度事業報告」について 第2号議案 「令和3年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録」の承認について 第3号議案 役員を選任について～「理事・佐々木 稔」
2	2月27日 (月)	対面	7	5	第1号議案 夕張市特別監査について

1-③ 法人の組織運営状況／監事監査の状況

回	開催日	監査報告により求められた改善すべき事項
1	5月26日 (木)	改善事項なし
2	8月25日 (木)	(1) 仕組債の現状（評価損益）の取りまとめ（一覧）を監事監査に報告願います。 (2) 仕組債の現状において評価損が発生する状況にある（ノックイン事由発生）旨を理事会にいつ、どのように報告するのかお示しいただきたい。
3	9月29日 (木)	前回第2回監事報告における、社会福祉法人の資金運用の目的の主旨に沿うよう検討・改善事項について早急に取り組んでいただきたい。
4	2月17日 (金)	「資金運用における多額の資金損失」その検証 2月17日 第9回理事会において報告

1-④ 法人の組織運営状況／職員の推移 (2019. 4. 1～2023. 3. 1)



- 2019年4月1日時点で職員総数128名（常勤換算数116.4名）が2023年3月31日時点では、職員総数133名（常勤換算数115.2名）
- 正職員数59名が52名、非正規職員数69名が81名
- 非正規職員から正職員へ登用7名
- 就労支援を受けて採用した職員9名

1-⑤ 法人の組織運営状況／職員の推移 (令和4年度)

- 令和4年4月1日 正職員52名 非正規職員81名 常勤換算数119.8名
- 令和5年3月1日 正職員52名 非正規職員81名 常勤換算数115.2名（4.6名減）
- 正職員採用者数 3名（中途採用2名、正職員登用1名）
- 正職員退職者数 3名
- 非正規職員採用者数 6名
- 非正規職員退職者数 5名（※1名は正職員へ登用）
- 離職率 6.01%（期間内の離籍者数8名÷当期首在籍者数×100）
- 障害者雇用率 5.26%（法定雇用率2.3%）

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
人材確保・人材育成	介護職員初任者研修の事業者として指定を受ける		
	ケアマネや介護福祉士の勉強会を有料で開催する		ケアマネ勉強会開催
	看護職員の確保		9/20 退職者…1名
	グループホームまどかの休憩スペースを確保する		
	障がい者就労支援事業を立ち上げる	きたそらちウェルフェアリンクより就労支援事業開設について相談する。	
	清光園職員として要求される基本的な知識を習得する	<ul style="list-style-type: none"> ・理念研修 ・認知症ケア研修 ・身体拘束廃止に関する研修 ・感染予防研修 ・ユニットケア勉強会 ・オムツの勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ・理念研修 ・認知症ケア研修 ・身体拘束廃止に関する研修 ・感染予防研修 ・ユニットケア勉強会 ・オムツの勉強会
	理念研修	<p>4/13（水）23名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念浸透クイズ・理念を日々の仕事に落とし込んで考えましょう（個別ワーク・グループワーク） ・理念達成のための事業計画について説明する。 	<p>9/21（水）17名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念浸透クイズ・理念を日々の仕事に落とし込んで考えましょう（個別ワーク・グループワーク） ・理念達成のための事業計画について説明する。

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
		学則や評価試験など、指定申請に必要な書類を準備している。
		介護支援専門員合格者…0名 介護福祉士合格者…1名 対象者を絞り込み、計画的に実施する。
12/20 退職者…1名		看護職員退職者…2名 人材紹介業者からの紹介件数…0件 職場環境や処遇の改善、夜間オンコール対応の外部委託など、業務の見直しをする。
		1号棟及び2号棟の各事務所スペースを休憩スペースに改修中。感染対策として、入居者と食事を共にしないとことした。
		障害者雇用が多く、A型事業所を開設しても、利用者集めは問題ないと推測されるが、現状の待遇を継続したままA型に移行するとなると、人件費が圧迫する。そのため、別の収益事業を追加する必要がある。 就労支援事業とは別に、法人の企業価値を高めるために、もにす制度の認定を受ける手続きを進める。（もにす認定制度とは、障害者雇用等において優良な企業が認定されるので、千歳ハローワークより申請を勧められている）
・ユニットケア勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りに関する内部研修 ・認知症ケア研修 ・褥瘡予防研修 ・感染予防研修 ・事故防止・苦情研修 ・オムツの勉強会 	
		理念達成のために次年度も年2回の計画で理念研修をおこなって行く。

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
人材確保・人材育成	看取りに関する内部研修		8/17（水）内部研修予定していたが、DGコロナクラスター発生により延期とする。
	認知症ケアに関する内部研修	5/25（水）12：30～地域交流センターにて開催 【認知症の行動についての意味を知る】	7/21（水） 認知症ケアについての困りごとに関するアンケート集約 9/14（水）12：30～地域交流センターにて開催 【認知症の方の関わり方についての5つのポイント】
	身体拘束廃止に関する内部研修	6/22（水）12：30～地域交流センターにて開催 【権利擁護について】動画研修	
	褥瘡予防に関する内部研修		
	感染予防・対策に関する内部研修	4/25（月）12：30～地域交流センターにて開催 新型コロナウイルスに関する感染制御研修	

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
<p>8月に延期になった内部研修を10月に予定していたがGHでコロナクラスターが発生し延期とする。</p> <p>年3回の内部研修予定となっている為1月～3月まで月に1回行う予定とする。</p>	<p>1/26(木) 12:30～地域交流センターにて開催</p> <p>前年度アンケート集約した物を基に参加者に共有</p> <p>2/21(火) 12:30～地域交流センターにて開催</p> <p>【あなたの身内が看取りになった時あなたは何かできるか?】動画研修</p> <p>3/14(火) 12:30～地域交流センターにて開催</p> <p>【看取り介護を経験した家族】動画研修</p>	
<p>11月、12月研修開催予定だったが4Fフロアコロナクラスター発生のため開催中止</p>	<p>1/18(水) 12:30～地域交流センターにて開催</p> <p>【認知症の方の不適切なケアについて】</p> <p>3/22(水) 12:30～地域交流センターにて開催</p> <p>年間を通してまとめ。今後の内部研修についてのアンケートを配布</p>	
<p>10/5(水) 12:30～地域交流センターにて開催</p> <p>【権利擁護について】動画研修</p>	<p>3/1(水) 16:00～リーダーを対象として研修</p> <p>【不適切ケアについて】グループワーク</p>	<p>次年度はスピーチロックに関する内部研修を行いたいと考えている。</p>
<p>10/20(木) 内部研修予定していたがGHでコロナクラスターが発生しており延期とする。</p>	<p>1/25(水) 12:30～地域交流センターにて開催</p> <p>動画研修</p>	
<p>10/20(水) 12:30～地域交流センターにて開催</p> <p>【ノロウイルスについて】動画研修</p>	<p>2月～3月にかけて防護服の着脱の研修を再度行ってほしいと職員から声があがり、レッドゾーン時の現場での動きを再度研修で行った。</p>	

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
人材確保・人材育成	事故防止・苦情に関する内部研修		
	ユニットケア勉強会	各ユニットにおいて実地調査項目からユニット目標を選定	ユニット会にてユニット目標の進捗状況の確認、職員引継ぎ時間を利用してユニットケア調査項目の勉強会
	オムツの勉強会	4/13(水) 排泄加算に関するWEBセミナー	7/13(水) 光洋来園されパット選び、オムツの当て方について勉強会を行った
	入居者体験勉強会		
	新人職員は一連の支援ができるようになる		
	採用時研修	採用者3名に雇入れ時の安全衛生教育を実施	採用者2名に雇入れ時の安全衛生教育を実施
	新人職員フォローアップ研修		
	認知症への対応向上に向けた取り組み		
	認知症介護基礎研修		
	認知症初任者研修		
	認知症実践リーダー研修		

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
	<p>2/8（水）11：00～地域交流センターにて開催。18名参加</p> <p>【事故につながる要因について考える】動画研修</p>	
<p>ユニット会にてユニット目標の進捗状況の確認、職員引継ぎ時間を利用してユニットケア調査項目の勉強会</p>		<p>毎月定められているユニット会議の開催ができていないユニットもあり、勉強会を継続して行う事ができていないのが現状。</p> <p>次年度は全体的にユニットケアについての勉強会が必要だと感じる。</p>
	<p>2/8（水）エンゼル&アイ来園され介護ロボットのサニタリー利用記録システムの説明会（排泄の確認が難しい入居者の排泄の確認ができ、記録システムへ自動で反映される）</p>	
		<p>入居者体験として居室を開けたままにしてベッドに一定時間横になってもらい、職員の足音や声等気になる事がないか身を持って体験してもらおうと思っていたが、計画がしっかりと立てる事ができず実施できないままとなった。</p>
		<p>新人職員に対しての育成プログラムの作成を検討しステップアップに向けての基準、根拠となる物を作り上げたい。</p>
<p>採用者1名に雇入れ時の安全衛生教育を実施</p>	<p>採用者2名に雇入れ時の安全衛生教育を実施</p>	<p>採用者に対して高齢者介護施設における雇入れ時の安全衛生教育の説明を実施したが、その他の重要な研修（理念研修・ユニットケア・災害等）が計画不足にり未実施。</p>
		<p>研修計画の作成を検討中</p>
		<p>認知症ケア委員会を毎月開催し、2カ月に1度内部研修を行い認知症への対応向上に繋げている。</p>
		<p>未実施 担当者の計画ミス 引き続き次年指定を受けるように進めていく。</p>
		<p>研修参加予定としていたが、法人内でのコロナクラスターが8月、10月、12月発生しており参加に繋げる事ができず。</p>

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
人材確保・人財育成	職務に応じた知識を習得する		
	ユニットリーダー研修	6/6～6/8 ZOOM研修参加⇒佐々木相談員	9/12～9/14 ZOOM研修参加⇒吉田UL
	施設管理者研修		9/12、15、16 ZOOM研修参加⇒佐藤相談係長、西川介護係長
	空老協 多職種連携研修		8/31 岩見沢市にて開催 渡辺係長、佐藤係長、西川係長、浦川管理栄養士、下村機能訓練指導員 5名参加
	空老協 施設長研修会		
	専門性を高める		
	高齢者虐待防止研修会		8/24 (水) 札幌市にて開催 ⇒中上UL、菊地CW参加
	身体拘束廃止に係る研修会		8/24 (水) 札幌市にて開催 ⇒中上UL、菊地CW参加
	道老施協 研修発表会		
	空老協 個別ケア部会		
	空老協 介護職員研修会		
	空老協 生活相談員研修会		
空老協 介護支援専門員研修会			

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
	3/16 岩見沢市にて開催⇒小田島施設長参加	
	3/15 公立諏訪東京理科大学 田原慎介先生 ユニットリーダー研修～リーダーとして自分で考え判断する力を養う	空老協施設長研修の前に、講師の田原先生に立ち寄ってもらいました。ユニットリーダーが自ら考え行動できるような研修会をオーダーしました。研修内容は合意形成研修（コンセンサスゲーム）でグループで話し合い、結論を導き出すというものです。研修終了後の参加者は生き生きとしていました。
		空知管内事業所が、新型コロナウイルスのクラスターによって、令和4年度内の開催を見送った。令和5年は6月30日に開催が決定しており、それに向けて準備をすすめていく。
	3/17砂川市にて開催⇒業務都合にて欠席。	
	2/15ZOOMにて開催⇒井上CM、松平CMが出席。	

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況/年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
サービスの質の向上	地域交流センターの活用	<p>今年度から地域交流センターで、入居者を対象にデイサービスと喫茶を開催しました。売店が欲しいと入居者から声があり喫茶の中でお菓子やカップ麺などを販売し自分の目で見て選んでもらえるようにしました。</p> <p>デイサービスでは、塗り絵や編み物、ナンプレ等、入居者が選択し活動されています。</p> <p>【活動日数と平均利用者数】</p> <p>4月：17日間 22名 5月：19日間 20.7名 6月：21日間 24.9名</p> <p>【喫茶売上】</p> <p>5月：¥31,082 6月：¥37,909</p>	<p>7月七夕飾りの為に短冊を書いでもらいました。</p> <p>【活動日数と平均利用者数】</p> <p>7月：18日 19.5名 8月：12日 17.9名 9月：17日 18.9名</p> <p>※8月はDGコロナクラスター発生により活動日数減ってます。</p> <p>【喫茶売上】</p> <p>7月：¥13,775 8月：¥7,147 9月：¥25,918</p>
	さつまいも栽培、収益化プロジェクト	旧すずらん跡地にさつま芋畑を作り、6/8（水）さつま芋植えを行いました。	
	ショートステイ稼働率目指せ100%!ホテルライクなショートステイ計画	<p>【居室の改装】</p> <p>【ホスピタリティの向上】</p> <p>【リピート率の向上】</p> <p>【稼働率】 84.6%</p>	<p>【居室の改装】</p> <p>【ホスピタリティの向上】</p> <p>【リピート率の向上】</p> <p>【稼働率】 67.7%</p>

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
<p>10/22～10/31までりすたで開催された「作品展示会」に入居者の作品を展示しました。</p> <p>10/24と25の2日間で、入居者24名の方と展示会鑑賞に行ってきました。</p> <p>12月にもりすたで展示会が予定されており入居者が作品作りを行っていたが夕張市内においてコロナ感染流行になっており展示会が延期になりました。</p> <p>【活動日数と平均利用者数】</p> <p>10月：10日 20.6名 11月：7日 20.4名 12月：9日 20.8名</p> <p>※11月～12月BG,4Fフロアコロナクラスター発生により活動日数減ってます。</p> <p>【喫茶売上】</p> <p>10月：¥22,820 11月：¥21,610 12月：¥30,300</p>	<p>1月新年の書初め行う。2月節分の日には豆まき、バレンタインデーにマフィンをプレゼント。3月桃の節句に向け雛人形を飾り当日は甘酒、桜餅をお出ししました。</p> <p>【活動日数と平均利用者数】</p> <p>1月：13日 16名 2月：14日 20名 3月：18日 19名</p> <p>【喫茶売上】</p> <p>1月：¥44,990 2月：¥51,830 3月：¥49,140</p>	<p>次年度からはユニットからの要望も踏まえて午後から買い物支援、外出支援を検討していきたい。</p>
<p>10/26（水）収穫</p> <p>前年度乾燥している間に腐敗してしまったので1週間以内にユニットに配り新聞に包み冷蔵保存しました。</p>		<p>新聞に包み冷蔵保存したが腐敗した物もあった。保存期間と保存場所に課題がある。</p> <p>次年度は行事委員会の中でさつま芋プロジェクトチームを編成し、入居者と地域の方々の交流を図っていきたい。</p>
<p>【居室の改装】</p> <p>【ホスピタリティの向上】</p> <p>【リピート率の向上】</p> <p>【稼働率】 76.2%</p>	<p>【居室の改装】 ユニット会議にて周知し、意見集約中。</p> <p>【稼働率】 88.1%</p>	<p>【ホスピタリティの向上】 アメニティセットの導入を検討中。</p> <p>【リピート率の向上】 1回以上のリピート率：40.0%</p> <p>【稼働率】 年間累計：76.4%</p>

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
サービスの質の向上	デイサービスの保険外サービスで在宅利用者の生活の質アップ計画		
	お弁当販売で増収！すずらんキッチン改修計画		
事業収益の確保	フラット型組織の中で、新しいアイデアを実行するスピードを向上させる	<p>■毎週月曜日16:00～清光園ミーティングスペースにて経営企画室ミーティングを開催。</p> <p>【メンバー】理事長、施設長、課長、係長3名、GH佐藤管理者、DS小川管理者、下村機能訓練指導員、佐々木SW、原田SW、関CW</p> <p>6月にGH佐藤管理者が産休に入ったためGH山崎管理者が代理出席している。</p> <p>■5月：さつまいもプロジェクトの件で下村介護主任を招集、計画内容について検討・決定した。</p>	<p>■毎週月曜日16:00～清光園ミーティングスペースにて経営企画室ミーティングを開催。</p>
	顧客情報の一元化と顧客の確保	<p>【情報の一元化】ほのぼの記録システムの活用を検討。</p> <p>【顧客の確保】パンフレットの見直しの検討を開始。</p> <p>【待機者数】特養：7名、GH：13名、陽光：8名</p>	<p>【情報の一元化】エクセルを活用した一元化の検討を開始。</p> <p>【顧客の確保】パンフレットの見直しを継続検討中。</p> <p>【待機者数】特養：7名、GH：13名、陽光：8名</p>
	入院者ゼロへの取組		<p>【特養】5件（前年度比-3件）</p> <p>【GH】0件（前年度比-2件）</p>

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
		<p>困りごとの手助けしたく実行に向けて動き出したが、白タク業務にあたる事から実質的に保険外サービスでの問題解決が難しい。</p> <p>次年度プランを変更して検討していく。</p>
		<p>改修及び修繕案を思案してきたが改修はできていない。</p> <p>デイサービス、陽光、GHのセントラルキッチン化を思案していく。</p>
<p>■毎週月曜日16:00～清光園ミーティングスペースにて経営企画室ミーティングを開催。</p>	<p>■毎週月曜日16:00～清光園ミーティングスペースにて経営企画室ミーティングを開催。</p>	
<p>【情報の一元化】継続検討中。</p> <p>【顧客の確保】パンフレットの見直しため業者に相談。</p> <p>【待機者数】特養：9名、GH：13名、陽光：14名</p>	<p>【情報の一元化】継続検討中。</p> <p>【顧客の確保】パンフレットの見直しを継続検討中。</p> <p>【待機者数】特養：18名、GH：13名、陽光：13名</p>	
<p>【特養】6件（前年度比-3名）</p> <p>【GH】0件（前年度比-3件）</p>	<p>【特養】3件（前年度比-4件）</p> <p>【GH】1件（前年度比+1件）</p>	<p>年間累計</p> <p>【特養】18件（前年度比-12件）</p> <p>【GH】2件（前年度比-3件）</p> <p>■多職種間の良好な連携・協働により、利用者ちょっとした変化に気づくことができ、入院者数が減少。</p>

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
	入所稼働率 98.5%	【稼働率】 96.8% (目標値-1.7%/-166床) 【入居】 12件 【退去】 9件 【空室発生理由】 死亡/5件/116床 入院/5件/204床 外泊/7件/5床	【稼働率】 98.8% (目標値+0.3%/+25床) 【入居】 6件 【退去】 7件 【空室発生理由】 死亡/7件/65床 入院/4件/69床 外泊/8件/4床
事業収益の確保 清光園 介護保険事業 収入 545,390,000円	入所平均要介護度 3.8	【平均要介護度】 3.8(目標値±0) 【退去】 要介護③ : 5名 要介護④ : 1名 要介護⑤ : 3名 【入居】 要介護② : 1名 要介護③ : 6名 要介護④ : 4名 要介護⑤ : 1名 【認定更新】 要介護③⇒② : 1名 要介護④⇒③ : 1名 要介護③⇒④ : 3名 要介護④⇒⑤ : 2名	【平均要介護度】 3.8(目標値±0) 【退去】 要介護③ : 1名 要介護④ : 6名 【入居】 要介護③ : 2名 要介護④ : 3名 要介護⑤ : 1名 【認定更新】 要介護④⇒③ : 1名 要介護④⇒⑤ : 1名

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
<p>【稼働率】 98.6%</p> <p>(目標値+0.1%/+6床)</p> <p>【入居】 4件</p> <p>【退去】 4件</p> <p>【空室発生理由】</p> <p>死亡/4件/18床</p> <p>入院/6件/116床</p> <p>外泊/10件/5床</p>	<p>【稼働率】 98.5%</p> <p>(目標値±0.0%/-1床)</p> <p>【入居】 4件</p> <p>【退去】 4件</p> <p>【空室発生理由】</p> <p>死亡/4件/17床</p> <p>入院/3件/118床</p> <p>外泊/4件/8床</p>	<p>【稼働率】 98.1%</p> <p>(目標値-0.4%/-136床)</p> <p>【入居】 26件</p> <p>【退去】 24件</p> <p>【空室発生理由】</p> <p>死亡/20件/216床</p> <p>入院/18件/507床</p> <p>外泊/29件/22床</p>
<p>【平均要介護度】</p> <p>3.8(目標値±0)</p> <p>【退去】</p> <p>要介護④ : 1名</p> <p>要介護⑤ : 4名</p> <p>【入居】</p> <p>要介護③ : 2名</p> <p>要介護④ : 2名</p> <p>【認定更新】</p> <p>要介護③⇒② : 1名</p> <p>要介護③⇒④ : 1名</p> <p>要介護④⇒⑤ : 3名</p>	<p>【平均要介護度】</p> <p>3.8(目標値±0)</p> <p>【退去】</p> <p>要介護④ : 3名</p> <p>要介護⑤ : 1名</p> <p>【入居】</p> <p>要介護④ : 3名</p> <p>要介護⑤ : 1名</p> <p>【認定更新】</p> <p>要介護⑤⇒④ : 1名</p> <p>要介護②⇒③ : 1名</p> <p>要介護③⇒④ : 1名</p> <p>要介護③⇒⑤ : 1名</p>	<p>年間累計</p> <p>【平均要介護度】 3.8(目標値±0)</p> <p>【退去】</p> <p>要介護③ : 6名</p> <p>要介護④ : 11名</p> <p>要介護⑤ : 7名</p> <p>【入居】</p> <p>要介護② : 1名</p> <p>要介護③ : 10名</p> <p>要介護④ : 12名</p> <p>要介護⑤ : 3名</p> <p>【認定更新】</p> <p>要介護③⇒② : 2名</p> <p>要介護④⇒③ : 2名</p> <p>要介護⑤⇒④ : 1名</p> <p>要介護②⇒③ : 1名</p> <p>要介護③⇒④ : 5名</p> <p>要介護③⇒⑤ : 1名</p> <p>要介護④⇒⑤ : 6名</p>

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
事業収益の確保	短期稼働率 80%	【稼働率】 84.6% (目標値+4.6%/+21床) 【実利用者数】 24名 【新規】 11名 【緊急受入】 11件	【稼働率】 67.7% (目標値-12.3%/-56床) 【実利用者数】 20名 【新規】 9名 【緊急受入】 2件
	短期平均要介護度 2.4	【平均要介護度】 1.7 (目標値-0.7) 【利用延日数】 その他：15日 (4.1%) 要支援②：14日 (3.0%) 要介護①：164日 (44.2%) 要介護②：123日 (30.4%) 要介護③：42日 (12.0%) 要介護④：17日 (4.2%) 要介護⑤：10日 (2.1%)	【平均要介護度】 1.8 (目標値-0.6) 【利用延日数】 要介護①：138日 (44.9%) 要介護②：105日 (34.8%) 要介護③：67日 (19.5%) 要介護④：2日 (0.8%)
清光園	介護保険事業収入	137,062,883円	139,292,316円
介護保険事業収入	545,390,000円		
545,390,000円	施設介護料収入	98,484,010円	100,705,240円
	392,079,000円		生活向上加算Ⅱ…7月より算定
	居宅介護料収入	3,260,179円	2,798,101円
	14,164,000円		
	利用者等利用料収入	33,895,379円	34,317,690円
	134,121,000円		
	その他の事業収入	補助金事業収入 (公) ⇒ 介護職員処遇改善支援交付金 1,403,004円 受託事業収入 (公) ⇒ 要介護認定調査 (日高町・夕張市・札幌市) 20,350円	補助金事業収入 (公) ⇒ 介護職員処遇改善支援交付金 1,452,585円 受託事業収入 (公) ⇒ 要介護認定調査 (札幌市・夕張市) 18,700円
	5,026,000円		

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
【稼働率】 65.2% (目標値-14.8%/-68床) 【実利用者数】 21名 【新規】 8名 【緊急受入】 4件	【稼働率】 88.1% (目標値+8.1%/+31床) 【実利用者数】 22名 【新規】 10名 【緊急受入】 13件	【稼働率】 76.4% (目標値-3.6%/-72床) 【実利用者数】 55名 【新規】 38名 【緊急受入】 30件
【平均要介護度】 2.3 (目標値-0.1) 【利用延日数】 要支援①：2日 (0.6%) 要介護①：71日 (23.1%) 要介護②：96日 (36.2%) 要介護③：73日 (24.8%) 要介護④：46日 (15.3%)	【平均要介護度】 2.6 (目標値+0.2) 【利用延日数】 要介護①：65日 (15.1%) 要介護②：156日 (42.5%) 要介護③：50日 (13.4%) 要介護④：120日 (29.0%)	年間累計 【平均要介護度】 2.1 (目標値-0.3) 【利用延日数】 その他：15日 (1.0%) 要支援①：2日 (0.2%) 要支援②：14日 (0.7%) 要介護①：438日 (31.8%) 要介護②：492日 (36.0%) 要介護③：232日 (17.4%) 要介護④：185日 (12.3%) 要介護⑤：10日 (0.5%)
145,593,664円	143,429,698円	566,104,524円 (103.8%)
103,782,900円 ヘースアップ ^o 加算…10月より算定	100,757,780円	404,123,269円 (103.0%)
2,964,940円 ヘースアップ ^o 加算…10月より算定	3,595,202円	12,618,383円 (89.0%)
34,650,330円	33,953,461円	136,816,860円 (102.0%)
補助金事業収入 (公) ⇒ 介護職員処遇改善支援交付金 968,694円 ⇒ 緊急時介護人材確保・職場環境復旧支援補助金 3,218,000円 受託事業収入 (公) ⇒ 要介護認定調査 (夕張市) 8,800円	補助金事業収入 (公) ⇒ 物価高騰対策支援金 1,100,000円 ⇒ 介護関係医療連携支援事業補助金 390,000円 ⇒ 利用者負担軽減補助 3,963,679円 受託事業収入 (公) ⇒ 要介護認定調査 (夕張市) 2,200円	その他の事業収入 12,546,012円 (249.6%) ⇒ 補助金事業収入 (公) 12,495,962円 (249.9%) ⇒ 受託事業収入 (公) 50,050円 (192.5%)

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
事業収益の確保 GHまどか 介護保険事業 収入 85,267,000円	入所稼働率 98%	【稼働率】 99.5% 【入居】 1名 【退去】 1名 【入院日数】 0日 【外泊日数】 5日	【稼働率】 99.4% 【入居】 0名 【退去】 0名 【入院日数】 11日 【外泊日数】 6日
	平均要介護度 2.9	【平均要介護度】 2.8	【平均要介護度】 3.0
	デイ稼働率 70%	【稼働率】 98.3%	【稼働率】 95.7%
	介護保険事業収入 85,267,000円	22,736,733円	22,911,464円
	地域密着型介護料収入 67,852,000円	17,998,170円 サービス提供加算 I …4月より算定 科学的介護加算…4月より算定	18,230,760円
	利用者等利用料収入 17,415,000円	4,396,310円	4,311,310円
	その他の事業収入	補助金事業収入（公） ⇒ 介護職員処遇改善支援交付金 342,253円	補助金事業収入（公） ⇒ 介護職員処遇改善支援交付金 369,394円

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
【稼働率】 99.9% 【入居】 0名 【退去】 0名 【入院日数】 0日 【外泊日数】 1日	【稼働率】 98.7% 【入居】 0名 【退去】 0名 【入院日数】 21日 【外泊日数】 0日	年間累計 【稼働率】 99.4% 【入居】 1名 【退去】 1名 【入院日数】 32日 【外泊日数】 12日
【平均要介護度】 3.1	【平均介護度】 3.1	年間累計 【平均介護度】 3.1
【稼働率】 73.7%	【稼働率】 92.7%	年間累計 【稼働率】 90.0%
23,310,656円	25,876,890円	94,105,472円 (110.37%)
18,372,330円 ベースアップ加算…10月より算定	18,043,600円	71,914,589円 (105.9%)
4,693,670円	4,626,290円	18,027,580円 (103.5%)
補助金事業収入 (公) ⇒ 介護職員処遇改善支援交付金 244,656円	補助金事業収入 (公) ⇒ 物価高騰対策支援金 180,000円 ⇒ 緊急時介護人材確保・職場環境復旧支援補助金 3,027,000円	その他の事業収入 ⇒ 補助金事業収入 (公) 4,163,303円

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況/年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
事業収益の確保 DSすずらん 介護保険事業 収入 31,430,000円	要介護者 1日平均9名利用	【介護保険事業収入】 8,289,890円 ※通所介護及び総合事業の合 算額 【1日平均利用者数】12.2人	【介護保険事業収入】 8,870,710円 ※通所介護及び総合事業の合 算額 【1日平均利用者数】13.6人
	要支援者 1日平均8名利用	【1日平均利用者数】4.5人	【1日平均利用者数】3.8人
	介護保険事業収入 31,430,000円	8,418,571円	8,904,529円
	地域密着型介護料収入 24,425,000円	6,441,273円	7,198,147円
	利用者等利用料収入 1,980,000円	482,500円	493,000円
	その他の事業収入 1,000円	補助金事業収入(公) ⇒ 介護職員処遇改善支援交 付金 77,978円	補助金事業収入(公) ⇒ 介護職員処遇改善支援交 付金 78,082円
事業収益の確保 居宅 介護保険事業 収入 17,965,000円	要介護度①② 78名	【月平均要介護①②】77.7名	【月平均要介護①②】87.7名
	要介護度③④⑤ 16名	【月平均要介護③④⑤】15.7 名	【月平均要介護③④⑤】17名
	要支援①② 28名	【月平均要支援①②】29.7名	【月平均要支援①②】33.0名
	介護保険事業収入 17,965,000円	4,594,260円	5,055,710円
	居宅介護支援介護料収入 17,932,000円	4,552,460円	5,005,110円
その他の事業収入 33,000円	受託事業収入(公) ⇒ 要介護認定調査(夕張 市) 41,800円	受託事業収入(公) ⇒ 要介護認定調査(夕張 市) 50,600円	

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
【介護保険事業収入】 9,189,730円 ※通所介護及び総合事業の合算額 【1日平均利用者数】 13.8人	【介護保険事業収入】 8,912,450円 ※通所介護及び総合事業の合算額 【1日平均利用者数】 13.6人	・年間累計 【介護保険事業収入】 35,262,780円 ※通所介護及び総合事業の合算額 【1日平均利用者数】 13.3人
【1日平均利用者数】 4.0人	【1日平均利用者数】 4.1人	・年間累計 【1日平均利用者数】 4.1人
9,247,935円	8,959,090円	35,761,018円 (113.7%)
7,461,290円 ベースアップ加算…10月より算定	7,125,910円	28,457,513円 (116.5%)
499,500円	481,500円	1,956,500円 (98.8%)
補助金事業収入 (公) ⇒ 介護職員処遇改善支援交付金 58,205円	補助金事業収入 (公) ⇒ 物価高騰対策支援金 105,000円	その他の事業収入 ⇒ 補助金事業収入 (公) 319,265円
【月平均要介護①②】 85.7名	【月平均要介護①②】 108.3名	【月平均要介護①②】 89.8名
【月平均要介護③④⑤】 16.3名	【月平均要介護③④⑤】 21.7名	【月平均要介護③④⑤】 17.7名
【月平均要支援①②】 31.0名	【月平均要支援①②】 36.3名	【月平均要支援①②】 32.5名
4,862,990円	6,828,280円	21,341,240円 (118.7%)
4,829,990円	6,728,780円 1/1～CM1名を採用し4名体制となる。特定事業所加算Ⅲ⇒Ⅱに変更	21,116,340円 (117.7%)
受託事業収入 (公) ⇒ 要介護認定調査 (夕張市) 33,000円	補助金事業収入 (公) ⇒ 物価高騰対策支援金 50,000円 受託事業収入 (公) ⇒ 要介護認定調査 (夕張市) 49,500円	その他の事業収入 224,900円 (681.5%) ⇒ 補助金事業収入 (公) 50,000円 ⇒ 受託事業収入 (公) 174,900円

2 事業(活動)状況、施設・事業の運営状況／年間事業計画の状況

重点目標	計画	第1四半期	第2四半期
事業収益の確保 陽光 老人福祉施設 事業収入 16,385,000円	入居率 95.8%	【入居率】 98.1%	【入居率】 99.3%
	老人福祉事業 16,385,000円	4,224,710円 ⇒ 食費収入 1,409,280円	4,366,191円 ⇒ 食費収入 1,492,928円
	雑収入	184,600円 ⇒ カフェ弁当・学童弁当 ⇒ 夕張市社協・弁当代	141,800円 ⇒ カフェ弁当 ⇒ 夕張市社協・弁当代

第3四半期	第4四半期	達成状況及び今後の対策
【入居率】 100%	【入居率】 99.1%	入居率】 99.1%
4,395,511円 ⇒ 食費収入 1,507,760円	4,314,381円 食費収入 1,458,828円	17,300,793円 (105.5%) ⇒ 食費収入 5,868,796円
87,600円 ⇒ カフェ弁当 ⇒ 夕張市社協・弁当代	171,080円 ⇒ カフェ弁当 ⇒ 夕張市社協・弁当代	585,080円

3 法人及び事業の会計状況／法人単位資金収支計算書

勘定科目	予算	決算	執行率
介護保険事業収入	687,641,000	717,312,254	104.31%
老人福祉施設事業収入	16,385,000	17,093,233	104.32%
その他の事業収入※ 1	5,908,000	362,300	6.13%
経常経費寄付金収入	104,000	160,000	153.85%
受取利息配当金収入	11,222,000	10,473,649	93.33%
その他の収入※ 2	4,340,000	7,896,241	181.94%
事業活動収入計	725,600,000	753,297,677	103.82%
人件費支出	470,670,000	443,292,536	94.18%
事業費支出	113,591,000	105,434,167	92.82%
事務費支出	76,135,000	76,961,929	101.09%
利用者負担軽減額	11,001,000	9,313,533	84.66%
支払利息支出	4,160,000	4,284,739	103.00%
事業活動支出計	675,557,000	639,286,903	94.63%
事業活動資金収支差額	50,043,000	114,010,774	227.83%
施設整備等補助金収入※ 3		352,000	
施設整備等収入計		352,000	
設備資金借入金元金償還支出	38,680,000	38,680,000	100.00%
固定資産取得支出※ 4	41,200,000	45,011,600	109.25%
固定資産売却・廃棄支出※ 5	1,500,000	1,255,980	83.73%
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,515,000	1,330,632	87.83%
施設整備等支出計	82,895,000	86,278,212	104.08%
施設整備等資金収支差額	△82,895,000	△85,926,212	103.66%
積立資産取崩収入※ 6	60,000,000	12,929,730	21.54%
サービス区分間繰入金収入	58,298,000		
その他の活動収入	118,298,000	12,923,730	10.92%
長期貸付金支出※ 7	1,750,000	545,000	31.14%
積立資産支出※ 8	23,728,000	18,929,600	79.78%
サービス区分間繰入金支出	58,298,000		
その他の活動による支出		2,093,027	
その他の活動支出計	83,776,000	21,567,627	25.74%
その他の活動資金収支差額	34,522,000	△8,643,897	25.04%
当期資金収支差額合計	1,670,000	19,440,665	
前期末支払資金残高		309,220,786	
当期末支払資金残高	309,220,786	328,661,451	

※ 1 その他の事業収入：当初、障がい者就労支援事業や介護初任者研修を計画していたが未実施となった。

※ 2 その他の収入：特定求職者雇用開発助成金835,000円、障がい者雇用調整金3,186,000円など

※ 3 施設整備等補助金収入：浄化槽設置整備事業補助金352,000円

※ 4 固定資産取得支出：職員住宅43,445,000円、陽光パ^ネルヒーター930,600円、GHボ^イラ636,000円

法人本部	特養	デイ	GH	居宅	陽光
	566,104,524	35,761,018	94,105,472	21,341,240	17,093,233
	338,500				23,800
	160,000				
10,472,736	899				14
4,330,024	2,592,425	8,056	380,656		585,080
14,802,760	569,196,348	35,769,074	94,486,128	21,341,240	17,702,127
21,519,591	320,316,836	20,892,262	56,778,361	16,379,799	7,405,687
	82,726,763	5,218,172	10,906,424	173,346	6,409,462
4,947,446	60,406,433	3,017,049	5,954,921	1,402,080	1,234,000
	9,246,874	66,659			
3,680,642	123,480				480,616
30,147,679	472,820,386	29,194,142	73,639,706	17,955,225	15,529,765
△15,344,919	96,375,962	6,574,932	20,846,422	3,386,015	2,172,362
352,000					
352,000					
35,080,000					3,600,000
43,445,000			636,000		930,600
1,255,980					
	1,330,632				
79,780,980	1,330,632		636,000		4,530,600
△79,428,980	△1,330,632		△636,000		△4,530,600
10,000,000	2,923,730				
10,000,000	2,923,730				
545,000					
14,296,820	3,770,755	268,620	261,410	331,995	
1,988,278	94,749	10,000	△20,000		20,000
16,830,098	3,865,504	278,620	241,410	331,995	20,000
△6,830,098	△941,774	△278,620	△241,410	△331,995	△20,000
△101,603,997	94,103,556	6,296,312	19,969,012	3,054,020	△3,277,762
△260,497,853	520,533,972	19,834,664	38,137,799	249,412	9,037,208
△362,101,850	614,637,528	26,130,976	58,106,811	3,303,432	△11,415,446

※5 固定資産売却・廃棄支出：旧公宅解体工事1,255,980円

※6 積立資産取崩収入：退職引当資産取崩収入2,973,730円、仕組債東レ早期償還金10,000,000円

※7 長期貸付金支出：就学資金貸付金として介護学校の入学金と学費545,000円

※8 積立資産支出：退職給付引当資産支出4,929,600円、修繕積立資産支出14,000,000円

3 法人及び事業の会計状況／法人単位事業活動計算書

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
介護保険事業収益	717,312,254	693,784,413	23,527,841
老人福事業収益	17,093,233	16,290,440	802,793
その他の事業収益	362,300	259,900	102,400
経常経費寄付金収益	160,000	373,106	△213,106
サービス活動収益計	734,927,787	710,707,859	24,219,928
人件費	456,339,406	444,432,305	11,907,101
事業費	105,434,167	98,092,384	7,341,783
事務費	76,961,929	79,287,436	△2,325,507
利用者負担軽減額	9,313,533	10,928,379	△1,614,846
減価償却費	57,688,217	57,000,478	687,739
国庫補助金等特別積立金取崩額	△8,270,658	△15,619,170	7,348,512
サービス活動費用計	697,466,594	674,121,812	23,344,782
サービス活動増減差額	37,461,193	36,586,047	875,146
受取利息配当金収益	10,473,649	10,395,730	77,919
その他のサービス活動外収益	7,896,241	9,725,486	△1,829,245
サービス活動外収益計	18,369,890	20,121,216	△1,751,326
支払利息	4,284,738	4,659,671	△374,933
積立資産評価額	443,249	469,748	△26,499
その他のサービス活動外費用		1,526,640	△1,526,640
サービス活動外費用計	4,727,987	6,656,059	△1,928,072
サービス活動外増減差額	13,641,903	13,465,157	176,746
経常増減差額	51,103,096	50,051,204	1,051,892
施設整備等補助金収益	352,000	7,335,000	△6,983,000
その他の特別収益			
特別収益計	352,000	7,335,000	△6,983,000
資産評価損	88,493,348		88,493,348
固定資産売却損・処分損	1,255,980		1,255,980
国庫補助金等特別積立金積立額	352,000	7,335,000	△6,983,000
その他の特別損失	3,832,825	3,888,000	△55,175
特別費用計	93,934,153	11,223,000	82,711,153
特別増減差額	△93,582,153	△3,888,000	△89,694,153
当期活動増減差額	△42,479,057	46,163,204	△88,642,261
前期繰越活動増減差額	285,827,975	338,395,023	△52,567,048
当期末繰越活動増減差額	243,348,918	384,558,227	△141,209,309
その他の積立金取崩額	98,936,597	130,469,748	△31,533,151
その他の積立金積立額	14,000,000	229,200,000	△215,200,000
次期繰越活動増減差額	328,285,515	285,827,975	42,457,540

2020年度	2019年度	2018年度	経営指標	清光園	全国平均
694,351,077	686,178,655	666,871,871	収益性		
16,925,151	17,190,640		サービス活動増減差額率	5.09%	2.80%
144,950	872,720	18,296,530	経常増減差額率	6.95%	3.26%
145,000	290,000	300,000	職員一人当たりサービス活動収益	6312千円	6602千円
711,566,178	704,532,015	685,468,401	安定性・継続性		
420,806,773	413,116,623	406,179,739	流動比率	349.5%	320.9%
91,362,914	95,164,550	95,513,905	当座比率	225.2%	209.3%
85,904,404	86,436,104	90,879,444	現金預金対事業活動支出比率	4.5か月	3.9か月
10,980,204	11,481,946	11,315,991	純資産比率	60.4%	72.9%
56,599,823	55,385,146	54,690,107	固定長期適合率	79.9%	83.8%
△15,783,995	△25,229,354	△15,367,348	固定比率	122.3%	107.0%
649,870,123	636,355,015	643,211,838	借入金比率	46.4%	17.3%
61,696,055	68,177,000	42,256,563	借入金償還余裕率	37.6%	55.4%
1,550,969	493,335	13,356	債務償還年数	3.5年	4.6年
9,491,323	8,195,016	8,012,134	事業活動資金収支差額率	15.1%	7.9%
11,042,292	8,688,351	8,025,490	事業未収金回転期間	1.90か月	1.38か月
4,971,544	5,425,436	5,875,983	事業未払金回転期間	0.88か月	2.34か月
34,587			合理性		
1,566,820	1,815,620		人件費率	62.0%	66.5%
6,572,951	7,241,056	5,974,983	人件費・委託費比率	67.9%	70.7%
4,469,341	1,447,295	2,050,507	事業費比率	14.3%	14.5%
66,165,396	69,624,295	44,307,070	事務費比率	10.4%	10.1%
10,087,580	10,404,000		支払利息率	0.58%	0.33%
	66,954		付加価値率	74.0%	70.9%
10,087,580	10,470,954	0	減価償却費比率	7.8%	6.8%
			国庫補助金等特別積立金取崩		
1			額比率	14.3%	35.0%
10,087,580	10,404,000		正味金融資産額	438,554千	294,437千
1,908,693	7,665,245		正味金融資産額・減価償却累		
11,996,274	18,069,245	0	計額比率	47.6%	53.3%
△1,908,694	△7,598,291	0	固定資産老朽化率	56.6%	48.3%
64,256,702	62,026,004	44,307,070	総資産経営増減差額率	5.87%	1.54%
442,306,190	392,480,237	348,173,167	効率性		
506,562,892	454,506,241	392,480,237	事業用固定資産回転率	90.2%	84.4%
60,034,587			経営自立性		
228,202,456	12,200,051		自己収益比率	97.7%	95.1%
338,395,023	442,306,190	392,480,237			

3 法人及び事業の会計状況／法人単位貸借対照表

資産の部	当年度末	前年度末	増減
流動資産	374,786,215	358,259,071	16,527,144
現金預金	241,533,185	210,163,546	31,369,639
事業未収金	120,500,943	116,757,877	3,743,066
未収補助金	332,624	4,151,604	△3,818,980
立替金	235,463	196,326	39,137
前払金		10,050,000	△10,050,000
前払費用	297,000	325,600	△28,600
短期貸付金	11,887,000	16,605,278	△4,718,278
仮払金		8,840	△8,840
固定資産	1,064,251,740	1,161,334,072	△97,082,332
基本財産	662,343,948	708,997,065	△46,653,117
土地	101,076,421	101,076,421	
建物	560,267,527	606,920,644	△46,653,117
定期預金	1,000,000	1,000,000	
その他の固定資産	401,907,792	452,337,007	△50,429,215
土地	8,430,766	8,430,766	
建物	124,465,289	85,816,722	38,648,567
構築物	1,030,835	2,097,053	△1,066,218
車輛運搬具	124,407	389,139	△264,732
器具及び備品	14,773,780	16,784,265	△2,010,485
有形リース資産	4,435,440	5,766,072	△1,330,632
長期貸付金	2,560,400	3,755,198	△1,194,798
退職給付引当資産	50,065,300	48,339,620	1,725,680
修繕積立資産	195,961,575	280,898,172	△84,936,597
その他の固定資産	60,000	60,000	
資産の部合計	1,439,037,955	1,519,593,143	△80,555,188

機関	種類・銘柄	期首残高	R4増加	R4減少	決算残高
北洋銀行	積立定期預金	38,002,507	8,000,000		46,002,507
北洋銀行	北海道（5年）令和2年度第7回公募公債	20,000,000			20,000,000
北洋銀行	札幌市（5年）令和2年度第1回公募公債	10,000,000			10,000,000
北洋銀行	ワールド・マンサックス社債／国際分散投資戦略ファンド	15,000,000			15,000,000
北洋証券	株式 Novavax(NVAX)	20,000,000		19,460,513	539,487
北洋証券	株式 iRobot(IRBT)	20,000,000		11,103,818	8,896,182
北洋証券	株式 ZoomVideo(ZM)	20,000,000		15,079,183	4,920,817
北洋証券	パークレイズバンクPLC（円建てコーラブル債）	10,000,000			10,000,000
北洋証券	株式 Tesla(TSLA)	20,000,000		11,338,317	8,661,683
北洋証券	株式 Plug Power(PLUG)	20,000,000		13,540,934	6,459,066

負債の部	当年度末	前年度末	増減
流動負債	107,216,396	99,738,917	7,477,479
事業未払金	13,470,269	14,144,551	△674,282
1年以内返済予定設備資金借入金	38,680,000	38,680,000	
1年以内返済予定リース債務	1,330,632	1,330,632	
未払費用	30,887,125	31,184,198	△297,073
職員預り金	1,453,170	3,709,536	△2,256,366
賞与引当金	21,081,000	10,690,000	10,391,000
未払消費税等	314,200		314,200
固定負債	462,319,222	499,954,174	△37,634,952
設備資金借入金	400,270,000	438,950,000	△38,680,000
リース債務	2,993,922	4,324,554	△1,330,632
退職給付引当金	59,055,300	56,679,620	2,375,680
負債の部合計	569,535,618	599,693,091	△30,157,473
純資産の部	当年度末	前年度末	増減
基本金	190,861,720	190,861,720	
基本金	190,861,720	190,861,720	
国庫補助金等特別積立金	154,393,527	162,312,185	△7,918,658
国庫補助金等特別積立金	154,393,527	162,312,185	△7,918,658
その他の積立金	195,961,575	280,898,172	△84,936,597
修繕積立金	195,961,575	280,898,172	△84,936,597
次期繰越活動増減差額	328,285,515	285,827,975	42,457,540
次期繰越活動増減差額	328,285,515	285,827,975	42,457,540
(うち当期活動増減差額)	△42,479,057	46,163,204	△88,642,261
純資産の部合計	869,502,337	919,900,052	△50,397,715
負債及び純資産の部合計	1,439,037,955	1,519,593,143	△80,555,188

機関	種類・銘柄	期首残高	R4増加	R4減少	決算残高
ほくほく	仕組債 ジェイテクト	10,000,000			10,000,000
ほくほく	株式 日本M&Aセンター	10,000,000		5,077,171	4,922,829
ほくほく	株式 エムスリー	20,000,000		12,893,412	7,106,588
ほくほく	仕組債 東レ	10,000,000		10,000,000	0
大和証券	仕組債 任天堂・東京エレクトロン	30,000,000			30,000,000
道銀	投資信託／ひふみプラス	2,543,320	2,020,816		4,564,136
道銀	投資信託／インデックスファンド	2,696,422	2,116,523		4,812,945
道銀	投資信託／5G	2,655,923	2,000,000	580,588	4,075,335
	修繕積立資産	280,898,172			195,961,575